

2023(令和5)年度「御同朋の社会をめざす運動」(実践運動) 推進協議会 開催要項

1. 目的 「御同朋の社会をめざす運動」(実践運動)総合基本計画・重点プロジェクトに基づき、あらゆる人々が自他共に心豊かに生きることのできる社会の実現に向け、門信徒と僧侶が積極的に現実の課題と向き合い、協議することを目的とする。
2. 開催場所 組内寺院、教務所(別院・教堂)、沖縄県宗務事務所、その他。
3. 参加対象者 門信徒(門徒推進員、教化団体役員等)、僧侶、寺族。
4. 内容
- (1)「新しい『領解文』(浄土真宗のみ教え)」についてのご消息を周知し、学びを進める。
 - (2)「御同朋の社会をめざす運動」(実践運動)宗門重点プロジェクトの実践目標<貧困の克服に向けて～Dāna for World Peace～>一子どもたちを育むためにーについて、自らの課題とすべく、具体的な内容を協議する。
 - (3)宗門重点プロジェクトの実践目標における現場の具体的な課題を共有し、教区、組の実践運動推進委員会へ提言する。
※当該協議会は各組での開催を原則とするが、地域的な諸事情を考慮し2組・3組と合同で開催することもできる。
5. 事務手続き
- (1)組は開催後1ヵ月以内に教区へ「開催報告書《様式②》」を提出する。
 - ・開催報告書については合同開催の場合も、必ず各組より提出のこと。
 - ・2024(令和6)年3月末日までに提出のこと。
 - (2)教区は組より提出された開催報告書をとりまとめのうえ、(《様式①》)門信徒教化部へ提出する。また開催報告書を教区にて複写し、各組に配布し、共有する。

プログラムの基本日程(例)

時間配分	プログラム	配役
5 分	開会式	
10 分	協議会のねらい	組長
30 分	問題提起	問題提起者
60 分	班別話し合い（班別協議）	司会者・記録者
	班発表	
70 分	全体協議（意見交換）	座長
	まとめ	問題提起者
5 分	閉会式	

※適宜休憩

以上

《樣式①》

教区「御同朋の社会をめざす運動」(実践運動)推進協議会開催報告一覧

No. ()

《様式②》

組「御同朋の社会をめざす運動」(実践運動)推進協議会 開催報告書

参加寺院数	組内 ケ寺中 ケ寺			参加者内訳	門信徒	女性()名・男性()名	
開催日時	月 日() 時 ~ 時				住職	女性()名・男性()名	
会場					坊守	女性()名・男性()名	
問題提起者					寺族・衆徒	女性()名・男性()名	
話し合い内容					その他	女性()名・男性()名	
時間配分	問題提起	()分	話し合い法座	()分	班発表・全体協議 まとめ	()分	

問題提起内容

話し合いにより見出された、方向性・具体的な取り組みなどについて記入ください		
具体的な内容		門信徒の意見
<方向性>		
<具体的な取り組み>		
<その他、気づいたこと>		

上記の通り報告いたします。

組組長

印

※開催後、1ヶ月以内に教務所までご提出ください。